

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 教育職 公募
「募集要項」

1.	役職	教授
2.	人数	1名
3.	配属予定部署	宇宙科学研究所 宇宙飛行工学研究系
4.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1）
5.	採用予定日	2023年5月1日以降なるべく早い時期
6.	契約期間	期間の定めなし
7.	試用期間	採用された日から6月間
8.	職務内容	惑星探査などを前提とした空気力学に係る工学分野の学術研究
9.	職務内容（詳細）及び求める人物像	<p>JAXA 宇宙科学研究所では、地球と宇宙を往復する宇宙輸送系の研究に加えて、火星など大気を有する惑星への着陸探査ミッションやサンプルリターンミッションのような宇宙探査構想を精力的に研究しています。これらの推進にあたっては、地球大気や惑星大気への突入、それらの天体大気環境での飛行・滑空といった惑星大気も視野に入れた空気力学について、幅広い飛行領域に関する知見が必要となります。我が国では、「はやぶさ」、「はやぶさ2」による惑星間空間からの直接再突入による小天体からの試料回収を実現してきましたが、今後、大気を有する天体への着陸探査やその天体表面からのサンプルリターンも視野に入れると、惑星探査において、従来を超えた広い領域の空気力学特性の予測・解析やその設計への反映の重要性は益々高まると予想されます。</p> <p>上記の認識のもと、宇宙科学研究所では再使用観測ロケットに関わる検討の他、「MMX」プロジェクトにおいて地球への再突入カプセルの開発を推進するとともに、より将来を見据えてインフレータブル機構を利用した火星大気への突入技術や火星を飛行探査するシステムの研究に取り組んできました。広い領域の空気力学特性を扱うには数値解析による手法が有効ですが、解析予測の精度向上やその空力特性評価のためには風洞実験や飛行試験などの実験的アプローチが不可欠です。そのため、空気力学分野において解析的アプローチと実験的アプローチを相補的に活用し、両方のアプローチを有機的に結びつけた上で、特性評価を空力設計にまで結びつけた取り組みが必要となります。</p> <p>職務内容は以下の通りです。</p>

		<p>(1) 将来の宇宙科学ミッションに貢献する空気力学の自由な発想による研究を推進すること、 および、 (2) 複数の宇宙科学探査計画および宇宙輸送系開発において、空気力学研究者の立場からプロジェクトチームを強力に主導すること</p> <p>さらに当研究所の大学共同利用の役割を理解し大学等の研究者と協調して宇宙科学プロジェクトを中心とする学術研究を遂行するとともに、専門研究能力を生かして JAXA 内の研究開発やプロジェクトなどの各種活動に積極的に参加し、将来の宇宙開発・宇宙利用に資する人材育成に貢献できる意欲あふれる人材を求めます。また関連企業などと連携し産学共同研究も推進することのできる人材を前提とします。</p> <p>このような業務に鑑み、今回募集する教授(教育職)は、少なくとも次の条件を満たすものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 空気力学の分野において、幅広い飛行領域における数値解析、実験のいずれか、ないしは両方で研究および実務の経験を持ち、国内外で評価された優れた実績を有すること。 ● 地上と宇宙空間を往復する再使用輸送系実現のための空気力学に加えて大気を有する天体からのサンプルリターン探査を視野に、それらに貢献する幅広い飛行領域での空力設計に関する研究を遂行し、数値解析と実験的アプローチを束ねて当該分野でリーダーシップを取っていく能力および意欲を有すること。 ● 専門分野に拘ることなく、宇宙科学プロジェクト遂行に必要な活動に、遅滞なく積極的に貢献する姿勢を有すること。 ● 大学院学生を教育・指導できる能力を有すること。
10.	待遇	<p>(1) 給与 能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。</p> <p>(2) 勤務時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。 ・ 勤務時間は、始業午前 9 時 30 分～終業午後 5 時 45 分を基本とする。休憩時間は、1 日の労働時間が 6 時間を超える場合は 45 分、8 時間を超える場合は 1 時間とする。なお、裁量労働制適用者は、上記に関わらず、1 日のみなし勤務時間を 7 時間 30 分とする。 ・ 業務の都合により所定労働時間外勤務を命じることがある。

		<p>(3) 休日 完全週休 2 日制（日曜日、土曜日）、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）、その他機構が必要と認めた場合に定める日等</p> <p>(4) 休暇 年次有給休暇、特別休暇（分べん、忌引、結婚、ワークライフバランス（WLB）等）、子の看護休暇、介護休業、育児休業等</p> <p>(5) 定年 63 歳定年制</p> <p>(6) 保有・借上宿舍の貸与 業務の必要性、個別の事情及び空席状況により独身用または世帯用を用意（ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は 7 年を限度とする）、又は機構の規定により住居手当を支給。</p> <p>(7) 社会保険 各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険等）</p>
11.	研究費	毎年度の予算状況に応じて決定される。（FY2021 実績 教授 80 万円，准教授 80 万円，助教 40 万円）
12.	応募資格	博士号を有すること。
13.	提出書類	<p>(1) 履歴書</p> <p>(2) 研究歴</p> <p>(3) これまでの研究概要と今後の研究計画（プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む。）</p> <p>(4) 論文リスト（インパクトファクターあるいは被引用数を記載のこと）</p> <p>(5) 外部資金獲得実績（外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること）</p> <p>(6) 応募者について意見を述べることができる方 2 名の氏名と所属、連絡先（電話番号、電子メールアドレス）</p> <p>(7) 主要論文の別刷り 5 編以内（査読付き学会誌に掲載されたものに限る）</p> <p>※以下は欧州経済領域（EU 圏）在住者のみ、提出すること。</p> <p>(8) EU 一般データ保護規則（GDPR）に基づく個人情報の取り扱いに関する同意書（様式 1）様式は、「14. 提出方法」に記載の URL からダウンロードできます。</p>
14.	提出方法	<p>【アップロード先】</p> <p>https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1660545572</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 提出書類はすべて PDF 形式で提出すること。 ・ 提出書類 (2)～(5) は一つの PDF にまとめること。

		・郵送または持参での提出は、原則として受理できません。
15.	応募締切	2022年11月7日正午（日本時間） 必着 ※Web入力および全ての必要書類提出についての締切です。
16.	選考方法	選考は、宇宙科学運営協議会※にて行います。まず書類選考を実施し、書類選考を通過した方に面接をお願いする予定です。ただし、変更となる場合があります。 ※ https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html
17.	問い合わせ先	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 宇宙飛翔工学研究系研究主幹 澤井秀次郎 教授 Email: sawai.shujiro[at]jaxa.jp ただし、「14. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。 科学推進部人事担当 E-mail: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp ※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。
18.	募集者名称	宇宙航空研究開発機構（JAXA）
19.	その他	・提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用いたしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。 ・その他、教育職採用ページ※に記載の事項もございますので、こちらもよくご確認のうえ、ご応募ください。 ※ https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html